

株主メモ

事業年度 毎年4月21日から翌年4月20日まで
定時株主総会 毎年7月
基準日 定時株主総会・期末配当……毎年4月20日
中間配当………毎年10月20日
株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物の送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店
および全国各支店で行っております。

- 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

証券コード：4750

DAISAN[®] Report



第41期中間のご報告書

平成26年4月21日▶平成26年10月20日

株式会社ダイサン

施工技術・施工品質向上に努め、受注拡大に向け邁進致します。

第2四半期の決算概況について

▶ 前年同期比で減収減益

当第2四半期累計期間における業績は、前年同期比で減収減益となりました（下図1）。これは、前期における消費税増税による駆け込み需要の反動減の影響が、当初の見込み以上に大きかったことにあります。

セグメント別に、施工サービス事業では、大手住宅メーカーに対する営業を強化し、取引量拡大に努めました。また、今後も市場の拡大が見込まれるリフォーム物件の獲得にも力を入れました。その結果、前年同期比では売上高、売上総利益とも増加致しました（右図2）。しかしながら、製商品販売事業では、前期における増税前の駆け込みによる販売量増加が、当期間の業績に予想より大きく影響したことから、売上高、売上総利益とも前年同期比で、大幅に減少致しました（右図2）。

〈図1〉業績 (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
当第2四半期累計期間	3,752	397	413	248
	前年同期比 14.4%減	前年同期比 45.0%減	前年同期比 44.3%減	前年同期比 44.1%減
通期の業績予想	8,000	850	890	550
	前期比 10.9%減	前期比 43.8%減	前期比 42.9%減	前期比 41.6%減

(注) 上記の業績予想等は、現時点での入手可能な情報に基づいて作成しており、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。



代表取締役社長

三浦 基和

Profile

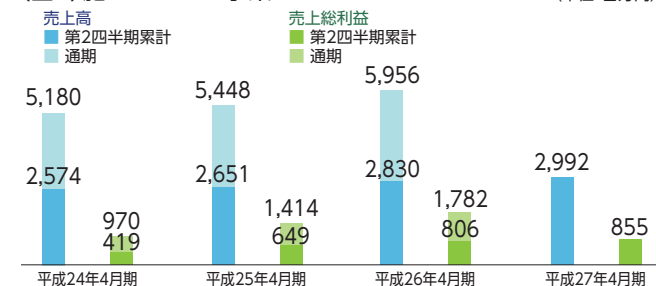
経歴 昭和24年生まれ
昭和49年当社入社
昭和57年より
当社代表取締役社長

下半期の取組みについて

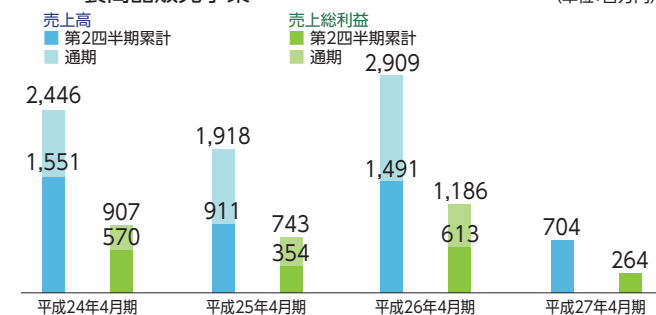
▶ よりご満足いただける施工品質を目指す

今期の経営方針として、「人が育つ組織づくりを推進し、差別化戦略を徹底して、日本一の施工サービス会社になる」を掲げ、人材育成を中心に、施工品質向上を目指した継続的な取組みを行っております。業界で唯一、厚生労働省認定を受けた社内検定「ビケ足場施工」の資格保有者数を更に増やし、顧客満足を高められる施工技術者の育成に取り組んで参ります（下図3）。

〈図2〉施工サービス事業 (単位:百万円)



〈図2〉製商品販売事業 (単位:百万円)

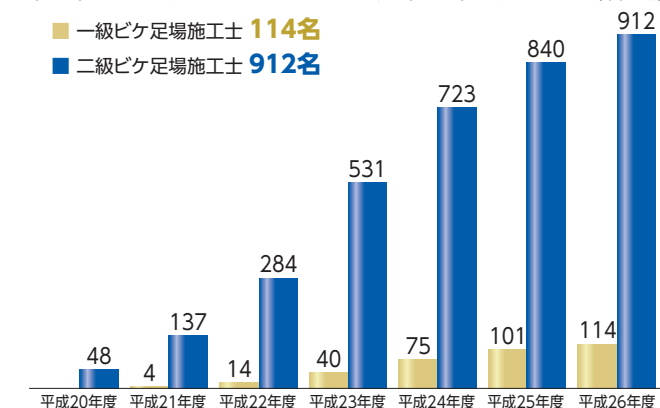


今後の市場動向について

▶ リフォーム、大型建築向け足場の受注を増やす

今後、住宅業界においては、国による政策的なバックアップもあり、中古住宅の流通・リフォーム市場が活性化していくものと考えられております。また、マンションや工場、店舗、公共建築などの大型建築物について、足場資材に対する需要が堅調に推移するものと考えられます。このことから、リフォーム向け、中層建築向け足場の受注量拡大に向けた積極的な営業活動を継続して参ります。

〈図3〉ビケ足場施工士資格取得者数(延べ)の推移 (単位:名)



上記人数はビケ会の人数を含みます。ビケ会とは、ビケ足場を保有し、ビケブランドを共有化する企業を会員会社とするネットワーク組織です。社内検定「ビケ足場施工」は、足場業界で唯一、厚生労働省で認定された社内検定制度です。

特集 **ダイサンのリフォーム向け足場についての取り組み**

■中古住宅流通・リフォーム市場の活性化

中古住宅の流通市場、リフォーム市場については、国の政策的関与により、市場規模を大幅に拡大することが決定しております。当社においても、大手リフォームメーカーとの取引拡大を積極的に進めております。

■リフォーム向け足場の特徴

新築と違い、建物や外溝が存在し、施主様が住まれていることから、高い施工技術と、安全への配慮が必要になります。

■ダイサンの施工品質

当社では、豊富な足場施工実績と情報のストックにより、高品質な足場を提供できる施工スタッフの育成に注力しております。施工技術だけでなく、マナーや安全に対する取り組みを教育プログラムに組み込むことで、全てのスタッフが、足場施工サービスのプロである認識を高めております。

リフォーム向け足場につきましても、お客様の付加価値向上に役立てるよう、安全・安心・感動のサービス提供に取り組んでおります。

◆リフォーム向け足場の取り組み



挨拶の徹底



養生の徹底



掃除の徹底

◆施工品質向上の取り組み（社内検定「ビケ足場施工」）



学科試験風景



実技試験風景①



実技試験風景②

■大手メーカーや中層建築物のリフォーム

高い品質が求められるお客様や、中層建築物のリフォーム工事においても、ダイサンの足場施工サービスをご利用いただいております。



TOPICS

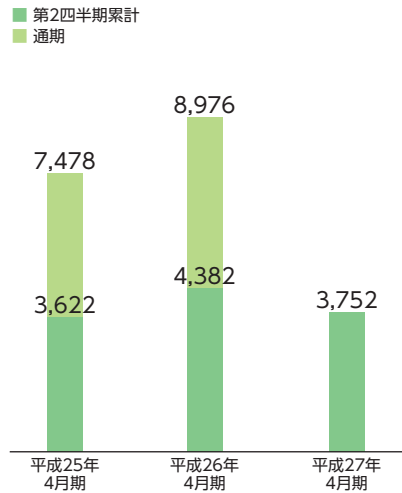
『BSS(ビケシステムサービス)フェア2014』開催!

同じビケブランドを共有する提携会社に対し、当社の製品および施工技術についてご周知頂くため、製品展示会『BSS(ビケシステムサービス)フェア2014』を開催致しました。

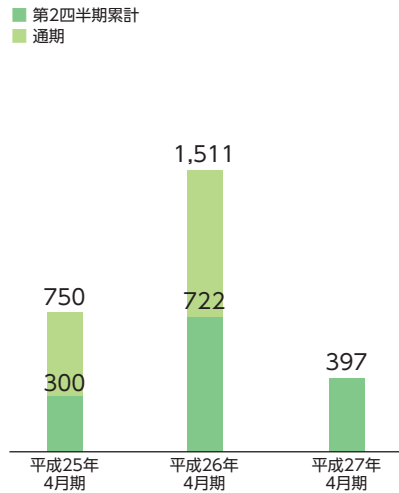
テーマは「モノからヒトへ・・・施工サービス業を極める!」とし、新商品の紹介のみならず、体験型安全教育などの実演もあり、施工品質・施工技術向上に対する取り組みの共有化を図りました。



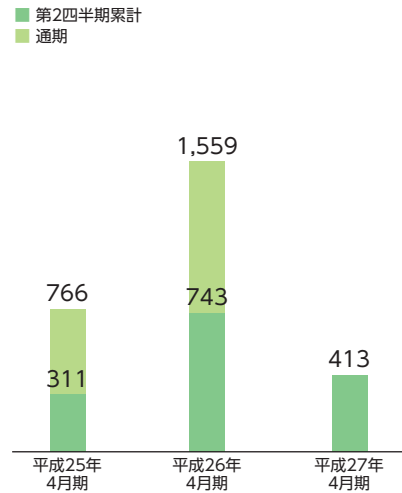
▶売上高 (単位：百万円)



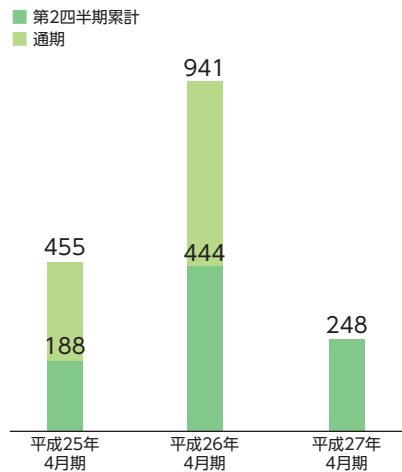
▶営業利益 (単位：百万円)



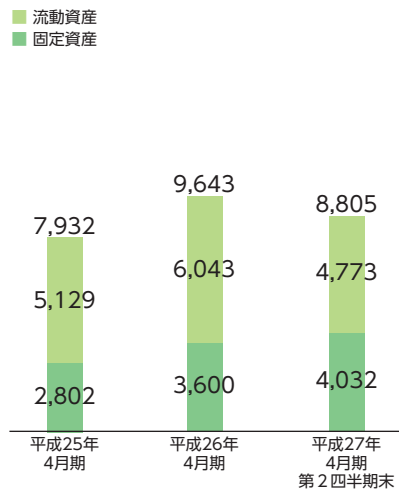
▶経常利益 (単位：百万円)



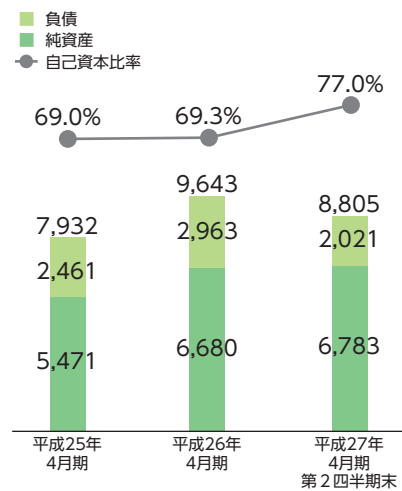
▶四半期(当期)純利益 (単位：百万円)



▶流動資産・固定資産 (単位：百万円)



▶負債・純資産・自己資本比率 (単位：百万円)



▶会社概要 (平成26年10月20日現在)

商号 株式会社ダイサン DAISAN CO., LTD.
 設立 昭和50(1975)年4月1日
 本社 大阪市中央区南本町2-6-12
 サンマリオンNBFタワー3階
 資本金 566,760,000円
 従業員数 348名(114名)
臨時雇用者の人員を()外数で記載しております。

▶役員構成 (平成26年10月20日現在)

代表取締役社長 三浦基和 取締役 石川勝久
 専務取締役 藤田武敏 常勤監査役 森 義明
 常務取締役 岡光正範 監査役 表 薫
 取締役 上村信太郎 監査役 石 光仁
 取締役 木川守永

▶株式情報 (平成26年10月20日現在)

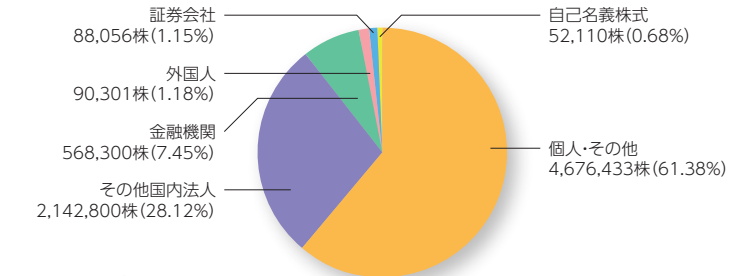
発行可能株式総数 26,000,000株
 発行済株式総数 7,618,000株(自己株式を含む)
 株主数 1,276名(議決権を有する株主の総数)

大株主の状況(上位10名)

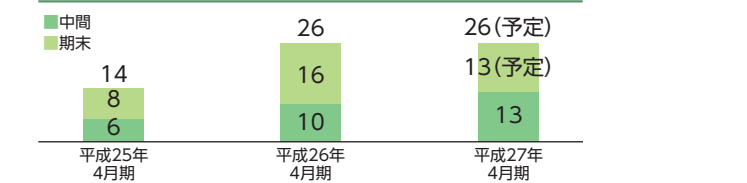
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
三浦基和	1,248,000	16.50
エスアールジータカミヤ株式会社	1,061,000	14.02
有限会社和顔	424,000	5.60
ダイサン取引先持株会	402,300	5.32
大原春子	343,200	4.54
金沢昭枝	275,200	3.64
三浦民子	268,300	3.55
ダイサン従業員持株会	227,060	3.00
大阪中小企業投資育成株式会社	200,000	2.64
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	161,800	2.14

(注)持株比率は自己株式(52,110株)を控除して計算しております。

■所有者別株式分布状況 (平成26年10月20日現在)



▶配当金の推移 (単位：円)



▶株価の推移

